

中・長期財政指標の推移（平成22年2月作成）

（単位：百万円，％）

区 分	H16決算	H17決算	H18決算	H19決算	H20決算	H21見込	H22見込	H23見込	H24見込	H25見込	H26見込	H27見込	H28見込	H29見込	H30見込	H31見込	
普通交付税 A	2,049	2,028	1,709	1,571	1,479	1,585	1,467	1,606	1,712	1,745	1,784	1,790	1,807	1,836	1,907	1,927	
標準税収入額 B	3,293	3,301	3,451	3,567	3,516	3,323	3,242	3,237	3,135	3,115	3,096	3,009	2,996	2,982	2,905	2,891	
標準財政規模 A+B(+D) C	5,342	5,329	5,160	5,138	4,995	5,323	5,284	5,418	5,422	5,435	5,455	5,374	5,378	5,393	5,387	5,393	
臨時財政対策債発行可能額 (H21よりCに含む) D	488	367	315	286	268	415	575	575	575	575	575	575	575	575	575	575	
元利償還金	元 金 E	1,923	1,178	1,235	1,063	758	705	815	973	1,058	1,223	1,035	1,027	1,182	1,448	1,724	763
	利 子	212	183	166	151	158	172	190	193	204	214	234	275	287	299	307	317
	計 F	2,135	1,361	1,401	1,214	916	877	1,005	1,166	1,262	1,437	1,269	1,302	1,469	1,747	2,031	1,080
繰上償還金 G	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
元利償還にあてられた特定財源 H	757	24	43	78	116	116	195	321	403	561	366	385	514	780	980	29	
基準財政需要額に 算入される公債費	単位費用分 I	163	179	198	245	281	406	329	362	395	430	472	446	486	526	561	591
	事業費補正 J	705	580	486	352	156	197	106	146	157	156	155	138	122	118	112	106
F-G-H-I K	1,215	1,158	1,160	891	519	355	481	483	464	446	431	471	469	441	490	460	
公債費比率 K/(C-I(+D))	21.4	21.0	22.0	17.2	11.6	8.5	10.5	10.0	9.2	8.9	8.6	9.6	9.6	9.1	10.2	9.6	
起債制限比率（3ヵ年平均）	10.6	11.2	12.1	12.3	11.3	8.2	7.3	6.8	7.4	6.5	6.0	6.2	6.6	7.0	7.4	7.4	
経常収支比率	93.6	91.1	93.1	92.3	94.0	98.6	99.7	94.1	92.3	88.6	90.8	92.5	93.4	94.0	95.2	98.6	
地方債借入予定額						692	730	909	911	1,345	2,007	1,096	1,257	1,394	1,522	575	
年度末地方債現在高 L	8,797	8,682	8,594	9,324	10,400	10,387	10,302	10,238	10,091	10,213	11,185	11,254	11,329	11,275	11,073	10,885	
現債高倍率 L/C	1.65	1.63	1.67	1.81	2.08	1.95	1.95	1.89	1.86	1.88	2.05	2.09	2.11	2.09	2.06	2.02	
実質収支額（一般会計）	315	442	213	247	397	345	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

（注）平成23年度から平成30年度の間には、平成13年度以降借り入れている減税補てん債及び臨時財政対策債の利率見直しが順次、国において予定されていることから、借換えを予定している。

平成17年度から平成20年度借入れの銀行縁故債（南都銀行）については、公債費負担の平準化を図るため、償還期間を20年として借り入れていることから、平成27年度から平成30年度に借換えを予定している。

普通交付税、臨時財政対策債等の取扱については、平成23年度以降の内容が不透明となっていることから、現行制度で算出している。また、標準税収入額についても現行制度で算出している。

H22	730 百万円	H23	909 百万円	H24	911 百万円
		減税補てん債（借換）	32	減税補てん債（借換）	29
		臨時財政対策債（借換）	95	臨時財政対策債（借換）	181
駅前周辺整備	48	駅前周辺整備	79	駅前周辺整備	85
義務教育（耐震）（H21繰越）	83	義務教育（耐震）	128	義務教育（耐震）	41
臨時財政対策債	575	臨時財政対策債	575	臨時財政対策債	575
その他	24	その他	0	その他	0

JR法隆寺駅前周辺整備 事業期間 H16～29年度 総事業費 約30億円

学校校舎耐震補強 事業期間 H17～26年度 総事業費 約35億円